



綿谷真一 WATAYA Shinichi

国土交通省 国土交通政策研究所 政策研究官 (Policy Researcher)

1. 研究分野・主な関心領域

地域における行政政策の在り方について（地方自治体連携、内部統制制度、監査制度、地区防災計画制度、防災ボランティア、防災教育、情報公開制度、パブリック・コメント制度、オンブズマン制度）等

2. 学歴

- 1989年 早稲田大学政治経済学部政治学科卒業
- 2017年 日本大学大学院法学研究科修士(政治学)取得

3. 主な職歴

- 1989年 建設省入省
- 1995年 同近畿地方整備局河川部水政課長
- 1996年 文部省文化庁文化部地域文化振興課課長補佐
- 1998年 建設省道路局道路総務課課長補佐
- 2000年 同河川局水政課水利調整室課長補佐
- 2002年 国土交通省総合政策局参事官(交通安全)付課長補佐
- 2004年 内閣官房地方分権推進室参事官補佐
- 2006年 国土交通省九州地方整備局広報広聴対策官
- 2009年 (財)砂防フロンティア整備推進機構企画調査部主任研究員
- 2012年 国土交通省土地・建設産業局不動産課不動産指導室長
- 2013年 同北海道開発局事業振興部調整官
- 2014年 (独)勤労者退職金共済機構建設業退職金共済事業本部建設業事業部次長
- 2015年 国土交通省国土交通政策研究所政策研究官
- 2017年 同土地・建設産業局地価調査課土地評価研究官
- 2017年 人事院公務員研修所教務部政策研修分析官
- 2020年 現職に至る

4. 主な論文・研究業績

- 2016～17年 社会構造環境の変化に伴う今後の地域における行政政策の在り方について（概

観) ①、②、③ (国土交通政策研究所報 PRI Review 60 号、62 号、64 号)

5. その他 (所属学会、受賞、最近の講演・発表等)

2010 年 砂防法改正に関わる歴史的考察-砂防法改正が最小限にとどまった理由について-
(砂防学会 発表論文)

2011 年 「新しい公共」の今後の在り方についての考察-今後の砂防ボランティア団体について- (砂防学会 発表論文)